

みんなで守ろう!千年サンゴ!!

なぜサンゴを 守らないといけないの?

サンゴのすき間は、小さな生き物の隠れ場所として都合が良いので、サンゴの周りには、スズメダイなどの小さな魚類や、エビ、カニなどの甲殻類、タコやナマコなど多種多様な生き物が生息しており、さらに、これらを捕食する大型の魚なども集まってきます。まさにサンゴの周りは海のオアシス。

サンゴを守ることは、海の生き物を守ることにつながります。



サンゴに集まる魚たち



子どもサンゴ

サンゴを守ろう

サンゴを守ることで、新たな命（サンゴ）が生まれています。「子どもサンゴ」は、小さいコブハマサンゴの総称として呼んでいます。この「子どもサンゴ」が千年サンゴのように大きく成長することを願い、保全活動を頑張っています。

私たちにできることは なんだろう?

当協議会はサポーター会員を募集しています。個人会員は年会費一口1,000円、法人会員は3,000円から協賛頂けます。サポーター会員のみなさんから頂いた年会費は千年サンゴの保全活動や、次世代育成のための活動に使います。千年サンゴの保全活動に興味がある方は、是非事務局にお問い合わせ下さい。



保全活動参加者

協議会では一緒に千年サンゴを守ってくれるサポーター会員を募集しています。

【お問い合わせ】

千年サンゴと生きるまちづくり協議会事務局
〒774-0011
徳島県阿南市領家町野神319
徳島県南部総合県民局保健福祉環境部(阿南)
環境担当 TEL:0884-28-9858

詳しくは、協議会HPをご覧ください。

<http://www.sennensango.com>



(公社)日本ユネスコ協会連盟 プロジェクト未来遺産

登録記念



推定年齢 1000年以上

sen nen sango

千年サンゴ

【高さ】約9m 【外周】約30m

徳島県南部(牟岐町)に位置する牟岐大島の内湾には、千年以上も昔から成長してきたコブハマサンゴがあり、地域の人々から「千年サンゴ」の愛称で親しまれています。水深23mの海底に根を張り、クリスマスツリーのような格好でたっています。その高さは約9m、外周約30m、年齢は1,000年をはるかに超えると推定されており、世界最長寿の可能性ががあります。



平成27年12月7日

『次世代につなごう！！「千年サンゴ」保全プロジェクト』が（公社）日本ユネスコ協会連盟・プロジェクト未来遺産に登録されました。千年サンゴが生息する牟岐町では、この登録を受けて、町の記念日として毎年12月7日を「千年サンゴの日」と制定しました。

千年サンゴと生きるまちづくり協議会について

私たち、千年サンゴと生きるまちづくり協議会は、平成23年7月15日に地域の住民や団体、行政などが協働して、千年サンゴを守る活動を進めながら、千年サンゴを中心とした豊かな自然を活かし、地域の活性化につなげることを目的に設立された団体です。みなさんがいっしょに取り組んでこそ「サンゴも町も元気になる」ことができます。是非、当協議会の活動にご協力ください。



会長 浅香 新八郎

千年サンゴを守る取り組み

01.保全活動

近年、海水温の上昇によって、サンゴを食べるオニヒトデやサンゴ食巻貝が急激に増え、千年サンゴをはじめとする大島周辺のサンゴに大きな被害をもたらしていました。そこで、県内外のボランティアダイバーが中心となり、オニヒトデやサンゴ食巻貝の駆除を行う保全活動を行っています。オニヒトデは毒のある鋭いトゲを持っているので、慎重に扱います。サンゴ食巻貝は小さくぼみに入り込むので、目の届かない裏まで隅々確認しています。これまでに駆除したオニヒトデは3,200匹以上、サンゴ食巻貝は35,000匹以上にのぼります。



サンゴを食べる巻貝



環境調査

02.環境調査

これまでの保全活動は着実に効果を上げており、オニヒトデ等は大きく減少しました。次のステップとして、牟岐大島の海の豊かさを調べるために環境調査を開始しました。オニヒトデ等の被害にあったサンゴ群落においても、新たな生命の息吹、「子どもサンゴ」が複数確認され、子どもサンゴの成長が千年サンゴの保全とともに大きな希望となっています。

03.次世代育成

千年サンゴをシンボルとする豊かな自然を未来に伝えるために、次世代育成にも力を入れています。平成27年度は地元の牟岐小学校の児童を対象に、琉球大学名誉教授の土屋誠さんを講師にお呼びして、サンゴについて学ぶ「夢授業」を行いました。児童のみなさんは、自分から手を挙げて、積極的に参加してくれました。



夢授業

(公社)日本ユネスコ協会連盟・プロジェクト未来遺産

千年サンゴを守る取り組みが認められ、(公社)日本ユネスコ協会連盟・プロジェクト未来遺産に登録されました。

(公社)日本ユネスコ協会連盟は、地域の豊かな自然や文化を100年後の子供たちに残すために、毎年、地域の市民団体が取り組む活動を「プロジェクト未来遺産」として登録しています。平成27年度は全国から43プロジェクトの応募があり、私たちの『次世代につなごう!!「千年サンゴ」保全プロジェクト』を含む5プロジェクトが平成27年12月7日に登録されました。

このことを記念し、平成28年2月10日、登録記念式典を牟岐町海の総合文化センターで開催しました。記念式典では、プロジェクト未来遺産登録証の伝達式や、牟岐町「千年サンゴの日」制定宣言、キャラクター「千年さんごちゃん」お披露目式のほか、牟岐小学校のみなさんが「千年さんごちゃんの歌」を発表してくれました。記念式典は、たくさんの牟岐町民がお祝いにかけつけてくれました。



登録証伝達式



牟岐町「千年サンゴの日」制定宣言



「千年さんごちゃん」お披露目式

千年さんごちゃん誕生

千年サンゴのことをみなさんにもっと知ってもらいたい。この願いを込めて、キャラクター「千年さんごちゃん」は誕生しました。



千年サンゴの妖精
千年さんごちゃん
推定年齢 1000年を超える……
特徴 クリスマスツリー状の
パロポジション
夢 「千年サンゴ」を世界中
の人に知ってもらおう事

千年サンゴを守るためには、地域の方だけでなく、もっと多くの人に千年サンゴのことを知ってもらえないといけません。世代を超えて千年サンゴを守っていくために、千年さんごちゃんもがんばります♡

千年さんごちゃんのうた

作詞・作曲 牟岐小学校 & 小栗加代子

1番

千年さんごちゃんは 元気な子（むぎ・むぎ）
海の守りは私たち 山の守りも私たち
力をあわせて 守ろうよ
ありがとう 海 Yes, we can do it !
ありがとう さんご Yes, Yes, Promise! Promise!
私たちの町 牟岐 Yes, Yes, Yes

2番

千年さんごちゃんは やさしい子（むぎ・むぎ）
自然の守りは私たち 牟岐の守りも私たち
力をあわせて 守ろうよ
ありがとう 海 Yes, we can do it !
ありがとう さんご Yes, Yes, Promise! Promise!
宝の町 牟岐 Yes, Yes, Yes